

TOKYO COLLEGE

共に考える。未来のかたち Shaping a Shared Future Together

講演会

現代の女性と中世の魔女 ーフェミニズムへの 新たな視点

モナ・ショレ氏は、ヨーロッパのフェミニズムの議論に大きな影響力を持つ気鋭のジャーナリスト、エッセイスト。仏でベストセラーとなった著書『魔女ー女性たちの不屈の力』（翻訳版）の刊行を機に在日フランス大使館の招きで来日。ヨーロッパ中近世を席卷した魔女狩りの歴史を掘り起こし、「女性蔑視」という現代社会の災厄と結びつけて論じる。日本における女性学のパイオニアとしてフェミニズムを長年牽引してきた上野千鶴子氏が、女性の今と今後の展望を中心に、ショレ氏と徹底討論。

2022. 11. 9 (水)
18:30-20:00 (18:00 開場)



コメンテーター

上野 千鶴子

東京大学名誉教授、フェミニスト、社会学者
認定 NPO 法人ウィメンズアクションネット
ワーク理事長



司会

笠木 映里

東京大学大学院法学政治学研究科教授



女性たちの不屈の力

おのの
慄くがいい！
魔女たちの復活だ

モナ・ショレは言う——『魔女』といえば、ルネサンス期の魔女狩り（裁判や火あぶり）の系譜に連なる、ほこりを被った女性蔑視のイメージがあるが、現代女性性にとっては、あらゆる支配を逃れたポジティブなパワーを象徴している。



講演者
著者

Mona
CHOLLET

ジャーナリスト、エッセイスト

ジュネーヴで文学の学士号を取得後、フランスのリール・ジャーナリズム高等専門学校で学位取得。フェミニズム、マスメディア、現代の社会的・政治的イメージに関する著作多数。

会場開催

会場

伊藤謝恩ホール(東京大学・伊藤国際学術研究センター B2 階)

共催

東京大学東京カレッジ
在日フランス大使館 / アンスティチュ・フランセ日本

言語

フランス語・日本語(同時通訳)

お問合せ

tokyo.college.event@tc.u-tokyo.ac.jp

200名(先着順)

要事前登録



事前登録は
こちらから

